



平成29年3月17日

各位

上場会社名 西菱電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 西岡 伸明
 (コード番号 4341)
 問合せ先責任者 取締役 経営企画本部副本部長 金井 隆
 (TEL 072-771-3811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	420	400	250	71.46
今回修正予想(B)	21,000	75	100	25	7.15
増減額(B-A)	△1,500	△345	△300	△225	
増減率(%)	△6.7	△82.1	△75.0	△90.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	20,738	262	250	144	41.23

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	300	190	54.31
今回修正予想(B)	17,000	70	0	0.00
増減額(B-A)	△1,500	△230	△190	
増減率(%)	△8.1	△76.7	△100.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	16,865	207	122	35.08

修正の理由

(連結・個別前回発表比)

売上高は、情報通信システム事業において競争の激化による受注減少などにより、前回発表予想を下回る見込みであります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、携帯端末修理再生事業において上期における未修理品の滞留解消に向けた投資増並びに生産性悪化による損益悪化を下期に挽回すべく生産性改善並びに急激な生産体制の拡大などに伴う取引条件の変更交渉に取り組んでまいりました。生産性改善については一定の成果が得られたものの、取引条件交渉については現在も客先との交渉を継続しており、当年度中の実現が困難な状況となりました。加えて、情報通信システム事業における売上高の減少を受け、第4四半期において小口案件の積上げ及び原価低減、全社的な支出抑制などの固定費圧縮に徹底的に取り組みましたが、子会社である西菱電機エンジニアリング株式会社において、案件の期末集中に伴う想定外のコスト投入による業績悪化が重なり、第3四半期までの損益悪化を挽回するまでには至らず、前回発表予想を下回る見込みであります。

なお、配当予想につきましては、業績予想は前回発表を下回る結果となりましたが、当年度は創立50周年という節目の年度でもあり、株主の皆様への日頃のご支援、ご愛顧に対する感謝の意を表するとともに、足元の財政状況並びに配当金額の規模などを総合的に勘案した結果、1株当たりの通期配当50円に変更はございません。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以上